

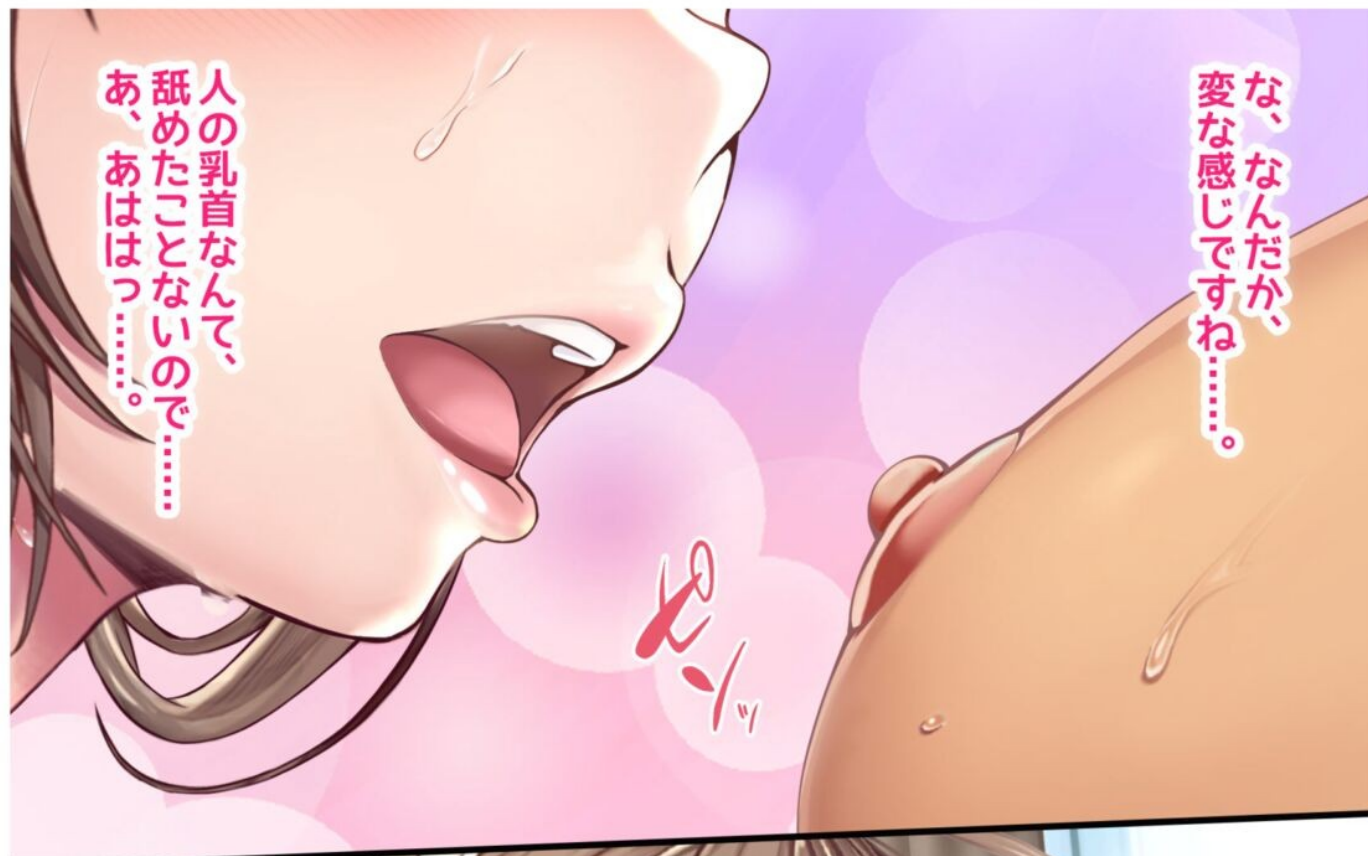




はぁ...

服、めくって.....

はぁ...



な、なんだか、
変な感じですね……。

人の乳首なんて、
舐めたことないので……
あ、あははっ……。

はっ
はっ



普通に、
舐めればいいんですよ……？

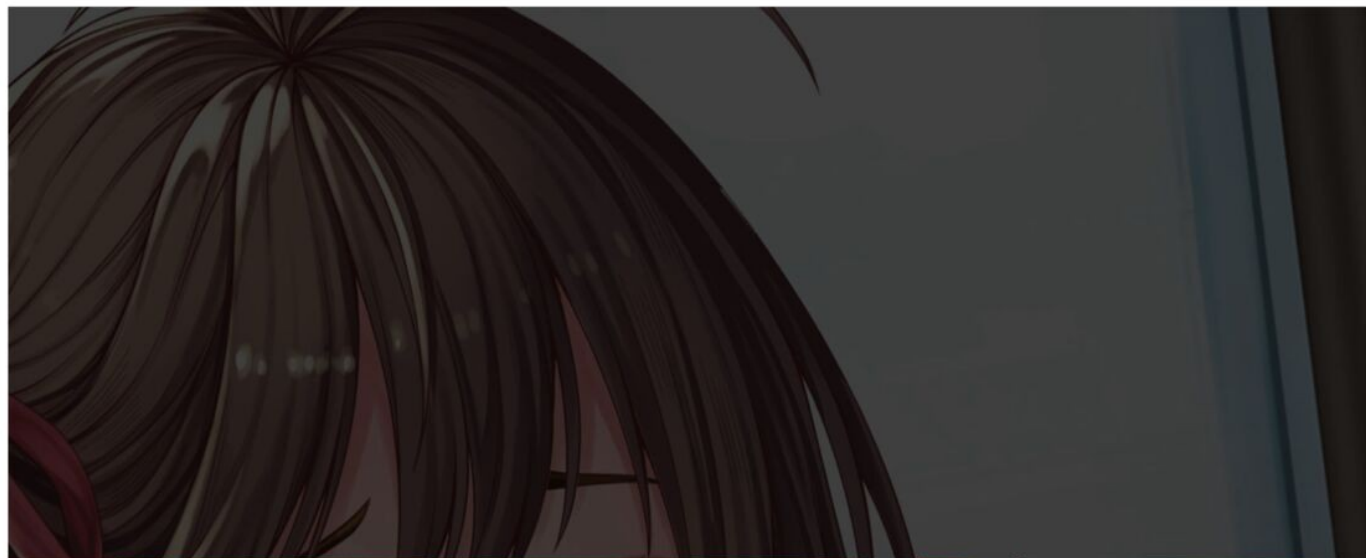
はい、じゃあ、いきます……。

はい

ドキ

ザクザク

ドキ



ちゅっ……れろっ、れろっ……。
こ、こんな感じで、どうですか……。？

……もう少し、強くしたほうが
いいのかな……。？

んっ……ちゅっ。
れろれろっ、れろれろれろっ……！！

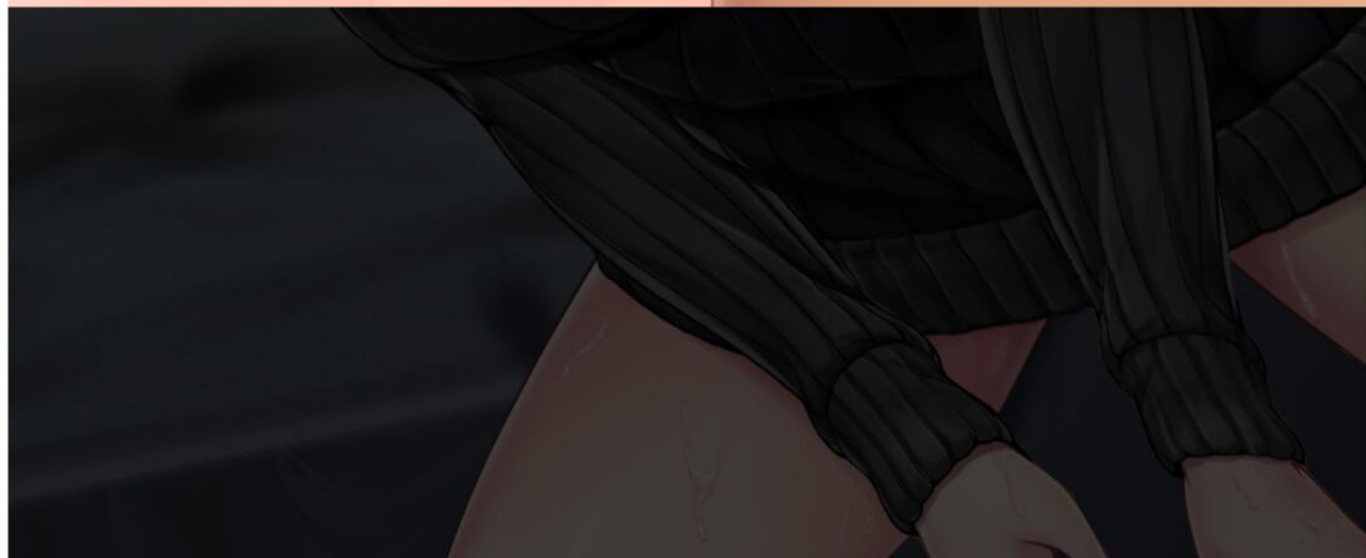
あっ……身体、ぴくって跳ねて……
これ、気持ちいいんですね……。？

それじゃあ、もっと……
れろれろっ、れろれろれろっ。
れろっ……ちゅっ。
ちゅっ……ちゅっ。

れろっ
お

ぴん

ぴん



んっ……男の人の乳首って……
こんな感触なんですね……っ。
柔らかくて、
くにくにしていっ……

はあ……

ふ！

んっ……な、なんだか、
こっちまで
興奮しちゃいますっ……。

ぞくぞく

たろろ

れろっ、れろれろっ、れろおっ……
れろれろれろっ、れろっ、れろおっ……。

んっ……ちゅっ。
ちゅうっ……ぱっ。
ちゅぱっ、ちゅぱっ……。

ちゅる

ピタッ

んん

あっ……乳首、固くなってきた……。
男の人の乳首って……
こんな風になるんですね……。
れろれろれろっ……。

ぶつくりして……こりこりでっ……
変な感じ……んっ。
なんか、癖になりそうっ……
ちゅっ、ちゅうっ……れろれろれろっ！

ちゅる

あつ……声、出てますね……。
どう、ですか……？
先生も、もう我慢できなくなってきましたか……？

……えっ？
舐めるの、上手い……？
慣れる感じがする……？
そ、そうですか……？

……いえ、旦那には、
したことは……
ない、ですけど……。
いいえ！
もちろん、他の男の人にも
ないです！

ぐわは

れろ
れろ

……それは、多分……自分で、自分の……その、
したことがあって……。

……そ、そうです！ 自分の胸を……自分で、舐めて。
その……気持ちいいかと、思っ……うう。

口、届くのかって……？
それは、胸のほうを、こう手で寄せて……
口のほうに持ってきて……。

そ、それは、あんまり気にしないでください……！
一人でのときのことですし……。

うっ……

グイ

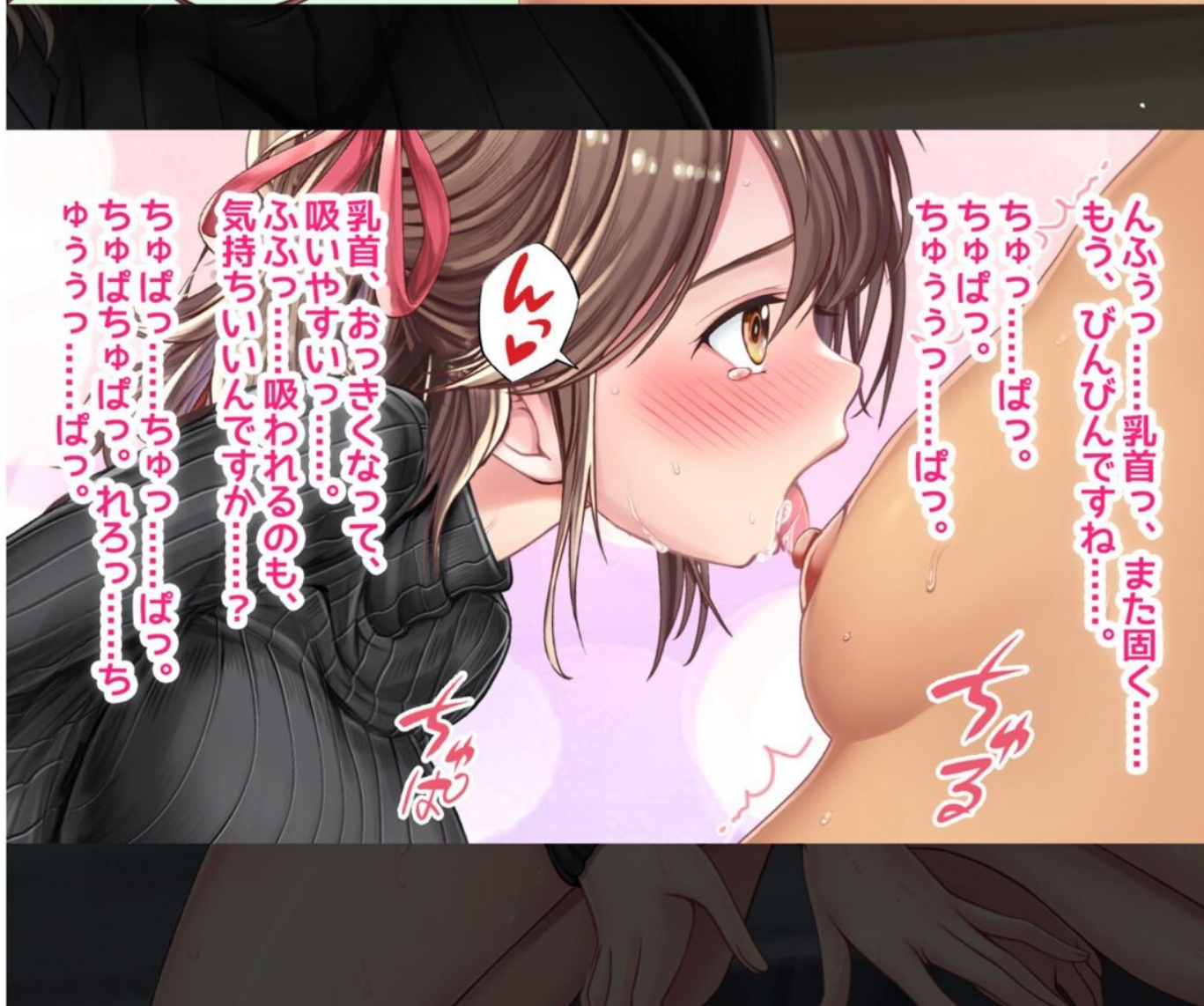
きゅん



とにかく……まあ、
気持ちいいならよかったです。
じゃあ、もっとやりますから……
ちゅっ、ちゅっ……れろっ、
れろれろっ。れろれろれろっ。

あっ……先生も、
これ好きなんですネ……。
乳首の先、小刻みに
ぺろぺろって舐めるの……。

れろれろれろっ……れろれろっ！
れろれろれろっ、れろれろれろっ！



んふうっ……乳首っ、また固く……
もう、びんびんですネ……。
ちゅっ……ぱっ。
ちゅぱっ。
ちゅううっ……ぱっ。

乳首、おつきくなつて、
吸いやすいっ……。
ふふっ……吸われるのも、
気持ちいいんですか……？

ちゅぱっ……ちゅっ……ぱっ。
ちゅぱちゅぱっ。れろっ……ちゅ
うううっ……ぱっ。

ちゅ
ぱ

ちゅ
ぱ

もうだめえっ……って。
我慢できないいっ……って。
なっちゃってるんですよね……？

ちゅぱっ……ちゅぱっ。
ちゅぱっ……ちゅううっ。
れろれろっ……ちゅううっ……ぱっ。
れろれろれろれろっ……ちゅっ、
れろっ、れろれろれろれろおっ！

私もっ……私も、先生の乳首舐めながらっ、どんどん身体火照ってきちゃってるんですっ……。

気持ちいいの欲しいっ……。
 もう我慢できないっ……。
 早く気持ちよくしてっ……。
 気持ちよくしてっ……て。

ねえっ……先生っ、先生っ……。
もう、いいじゃないですかっ……。
一緒に、我慢やめてっ……。いいですよっ……。？

ク
ク
ク

……あつ……。
先、生……？

えっ……身体、たしかめる……？
発情して、妊娠しやすく
なってるか……？

い、いえ……それは……
まだだと思えますっ……！！

……げ、限界なんじゃないのか……？
それは……そのっ……

あ、あれはっ……先生が、もう
我慢するの辛いんじゃないのかって……。
それに、エッチなこといいながらの
ほうが、いいのかなって……。

あ……

ぶるん

と、とにかくっ……
まだ、まだですからっ……！！
乳首舐めるの、続けますからっ……！！
今度は、こっちの乳首を舐めますね……っ。

はあ……♡

ちゅっ……れろっ。
れろれろっ……れろおっ。

んっ……まだ舐めてないうちから、
もう固くなってるじゃないですかっ……。

ぐゅう

ぐゅうは

やっぱり、先生も
限界なんじゃないですか……？
乳首、こんなにぴんって張って……

ちゅっ……あむっ、
ちゅっ、ちゅっ……れろっ。

やっぱり、こうやって舐めると……
すぐ、エッチな気分で
いっぱいになっちゃう……

んちゅっ……れろれろっ。
れろれろれろっ……れろおっ。
ちゅっ……ちゅっ。
れろれろっ……れろおっ……。

はっ

れろれろれろ

はっ

……おちんちんも、
ズボン越しに
ぴくぴく動いてますよ……。

ざん

あっ……すごいっ……
やっぱり、おっきい……。

ん
てん

れろれろれろっ……れろれろっ。
れろれろれろれろっ……れろれろっ。
れろれろっ……

ねえっ……おちんちん、
出したくないですか……？

ぺろっ
……

せまあいパンツの中から、
おちんちん外に出して……
いっぱい気持ちよく
なりたくないですか……？

んっ♡

……大丈夫？
こういう時のために、
鍛えてるから……？

鍛えてるって、なんですか……？
気持ちいいの、我慢できるように
ってことですか……？

ぷるっ

どろっ



なら……れろれろれろつ。
もっと激しくしたら、どうですか……？
れろれろれろつ……
ちゅっ、ちゅぱあつ！
れろれろつ……
れろれろれろおつ！

はっ……

んっ……声、漏れてますよっ……。
ふふっ、かわいいっ……。
やっぱり、気持ちいいのは
気持ちいいんじゃないですかっ……。

ちゅっ……ちゅううっ！
ちゅっ、ちゅっ、ちゅううっ！
ちゅううっ！

ちゅぶっ

はぁッ

また、大丈夫、って……
……本当に、我慢強いんですね……。

私なんか、もう、
触つてもいないのに……
こんなに……んっ。

おっおっ

おっおっ



……っ、それならっ……
れろれろれろっ……れろれろっ、
れろれろれろれろおっ！

ちゅうううっ！ちゅば……っ！
れろれろれろっ、れろれろれろっ……！
れろれろれろれろっ……！

あはっ……身体、
びくびくっで、すっごい……。
やっぱり、急に反対の乳首舐められるの、
効いちゃいましたか？

れろ
お

ふう♡

れろ♡

今度はどっちから舐めようかなー……？
んーっと……じゃあ、こっち。
れるれるれるるるるっ……
ちゅっ、ちゅっ、ちゅううっ！
あはっ……鳥肌立っちゃってますね。
今の、気持ちよかったですか？
でも、今のでそんな反応してたら……

んっ……ちゅううっ！
れるれるるっ、れるおっ……。
れるれるるるるっ、れるれるおっ……。
れるれるるるるっ、ちゅううっ！
ちゅっ、ちゅぱっ……
れるれるるっ、れるれるるるるっ！

れろっ

はあ
ちゅぶっ

あはっ……また身体跳ねたっ……。
やっぱり、交互にやるの、
片方だけ舐めるより
気持ちよくなっちゃうんですね……。

身体が準備できないから
なのかな……？
ねえ、先生はどう思いますか……？

はあ……
はあ……

ニカ

……わからない？

……へえ、先生にも、
わからないことがあるんですね……。

じゃあ、このまま続けたら、
先生も我慢できるか
わからないってことですね……。

グ
グ
グ

グ
グ
グ

ちゅっ、ちゅううっ……れろれろっ、
れろれろれろっ……ちゅっ、
れろれろっ……れろれろれろおっ！
れろっ……

れろれろれろれろっ！
れろれろっ……れろれろれろれろっ……
ちゅううっ……ばあっ！

先生……どんな声、
おつきくなってますよ？
気持ちいい、気持ちいい、って……。

はあ……

ちゅ
う

ちゅ
は
ちゅ
は



おちんちんも、
ぴくぴく、ぴくぴく、つて……。
このままじゃ、パンツの中で
出ちゃうかも……。

そんなの嫌ですよね……？
出すなら、思いつき
気持ちよく出したいですよ……？

ねえ……先生……。
もう、我慢しなくていいと思います……っ。
この、ぱんぱんになったおちんちん、
出しちゃいましょう……？
それで……

あつ……本当に、ぱんぱん……。
ズボン越しでも、おつきくて
熱い感触が伝わって……んっ……
すごい、これっ、すごい……。



えっ……？
触っちゃだめ……？

いいじゃないですか……
少しぐらい。

こんな近くで、ぴくぴく、
ぴくぴく、つて動いてたら……
当たっちゃうのはしょうがないです……。

それがだめなら、先生のこれ、
おつきくなつたおちんちん、
小さくしてもらわないと……。



れろれろれろれろっ……れろおっ。
れろれろっ……
れろお、れろおっ……。

ほら、舐める度に、おちんちん跳ねて……。
こんなの、辛いですよね……？
もう、我慢やめちゃいましょう……？

……だい、じょうぶ？
我慢、する……？

……先生はなんで、
そんなに我慢できるんですか……？
先生は、別に何も
我慢しなくていいのに……。



……私の、ため……？
私が我慢してるんだから、
一緒に頑張らないと……？

そんな、こと……

先生が、そんな風に
思ってくれてるのに……私は……
……自分が、気持ちよくなるために……。

で、でも……だって、
もう……私、そんな……。
せ、先生っ……。
私、その……もうっ……。

はっ

ぐゅ

……えっ？
もう、限界に見える……？

……そ、そうなんですっ！
私、もう限界でっ……
だから、先生につ……。

はぁ……

はぁ……

……えっ？
限界なら、身体、確認する……？
十分発情できてたら、
それで施術は終わり……？

そ、それは……っ。
たしかに、そういう施術だとは
言っていましたけど……私は……っ。

ドキ

たろっ

えっ……？
脱ぐ？
下を……私が、ですか？

正確に確認するために、
直接たしかめる……？

……は、はい。
それなら……わかりました……っ。
じゃあ、脱ぎますねっ……。

するっ

……あつ……や、やっぱり……
これ、見せるの……
恥ずかしいですね……

……い、いえ……大丈夫です……
どうぞ、見てください……

あつ……ぬ、濡れてる……？
そう、ですね……
もう、しばらく前からずつと……

ふ、ふとももまで……？
あは、あははっ……
すいません……
全然、抑えられなくて……

……あ、脚、もつと開いて……？
はい……えっと……
これくらいでしょうか……？



……んんっ。
脚、掴まれてっ……
あっ、あぁっ……！

ふともも、掴まれただけで……っ、
身体、そわそわ来てっ……！
なに、これっ……んんっ、んんんっ……！

あっ……脚、開かれて……やっ、近いっ……。
んっ……あっ！
息っ、当たって……はぁっ、はぁっ……！！

……やっ……中、開いちゃ……うううっ……！！
そ、そんな、じっくり見られたらっ……
やっ……は、恥ずかしいですっ……。

……な、中っ……まだ愛液が溢れて……？
ひ、ひだに絡まって、とろとろ垂れてくるっ……。
そ、そんなこと……っ、言わなくていいですっ……。
おまんこの中なんて……自分でも、
そんなにちゃんと見たことないのに……っ。

ガシ

……えっ？
やつぱり、大丈夫そう……？
もう、十分身体が
発情しきってる……？
……そ、そんなっ……。

……ほ、ほら！
前はお腹触ったりしてたじゃないですか！
今回も、ちゃんと触って
たしかめてください……っ！

も、もつとちゃんと見てくださーいっ！

ぐっ

……だ、だめっ？
なんで、なんでですかっ！？

ほら、手っ！
手でっ……私の「こ」、触ってっ……

さす さす

はっ

ぞんぞん

んっ……あぁっ！
先生の指っ、ごっごっしてっ……
おまんこっ、周り、
当たっただけでっ……んっ、くっ！



先生、先生っ……。
指、動かしてくださいっ……。
先生の長い指でっ……。
私のおまんこの中っ、直接たしかめてっ……。

あっ……んっ、んんっ！

き、来たあっ……！
指っ、奥までっ……んっ、んんっ！



えっ……？
あっ、だめだめだめ……っ！

指っ、入っただけでっ……！
関節、擦れただけでっ……
気持ちいいの、上がって……っ！



い、いくつ、いくつ！
んっ……ああつ、
あああつ、くううっ！

ああっ……んっ、んっ……！

ゼッ
ゼッ
ゼッ

ゼッ
ゼッ
ゼッ

い、いつちゃったつ……んっ。
で、でも……まだつ、
お腹、うずいて……

……あつ。
そうですね……。
ごめんなさい、
いつちやいました……。
先生も、とめてくれてたのに……。

はあ……♡

はあ……♡

……でも、これじゃあちゃんと
効果が出ないと思うので……
また続けてくれますか？

……はい……はい。
……いいんですか？
はい！
ありがとうございます……！



それじゃあ、早速……

……えっ？
このまま、指で……？

……いえ。
全然、嫌とかじゃないですけど……
はい、お願いします……



……あつ。んっ……先生の指っ、
やつぱりごっごっして……男らしい……っ。
んっ、ふうっ……。……ひゃっ！

そこっ……お腹のほうっ……
指ごするのっ、気持ちいい……っ。
んっ、んんっ……はあ……んっ。
んうっ……んっ、はあ……

あ

指っ、ゆっくりなんです……っ。
私、もう、そこ……
できあがつちゃってるんで、
もっと激しくしても大丈夫ですよ……？



……気持ちいいところを、探ってる……？
なるほど……それなら、はい……
先生に、おまかせします……。

んっ……んっ、ふっ、んっ……
あっ、奥っ……指、
くにくにつて……ああんっ！

そ、それっ……そこ、いいです……っ。
その触りかたっ……
気持ちいいっ……んんっ！

あっ……んっ。
ふっ……はあっ、んんっ。
んっ……ふううっ……

ゼリッ
♡
♡
♡

♡
♡
♡

♡
♡
♡

♡
♡
♡



んんっ！？
そ、そこっ……あっ、ひゃあっ！
ひっ、ひやううっ！

あっ

あっ
♡

ぞくぞく♡

ふうっ、ふうっ……んんっ。
ふうっ……はあっ、はあっ……



ま、まずは……クリトリス？
あつ……ひゃあんっ！
んっ、んんっ！

やつ……指先でっ、
摘んでっ……
くりくりするのっ……んんっ！

……は、はい……っ。
合ってますっ……

クリ、弱くてっ……
ちよつと触られただけで、
すぐ感じちゃいますっ……！
んっ……



……次は、中？
んっ……あつ、んんっ……んんっ
あつ……んっ、んんんっ！
ひゃっ、ああつ……
あつ、ああんっ！

ぬゅゅ
ぬゅゅ
ばゅゅ

そ、そこもっ……
気持ちいいです……っ！
入り口の、浅いところっ……
小刻みにこするのっ……
すごいっ……！



んんんっ……ひっ、んんっ！
んんんっ！
あつ……あつ、
ああつ、ああんっ！

はぁ
はぁ
はぁ

ふっ、ふうっ……んんっ。
指っ……奥、入って……
んんっ、んん……んんっ。
んん……ふうっ、んんっ。
あつ、ああつ……んんっ！
くううっ……んんっ！



そ、そこも、気持ちいいですっ……!!
なんかっ、指、当たるたび、ぴりぴりしてっ……。

んっ、ふああっ!

あうっ……んっ、くうっ……んんっ!

はっ、はあっ……はあっ。

んっ……ふうっ、んんっ……。

せーっ!

んっ、んんっ!?

せーっ!

そ、それもっ……あっ、いいっ!
んっ、くううっ! あっ……んっ……

グッ
グッ

パッ
パッ

グッ



えっ……んんっ!?
やっ……そ、そこもっ、気持ちいい……っ!
なんで、そんな……っ、すぐ……っ、
んんっ!

せーっ
せーっ

クッ
クッ

はあっ!

あっ、んっ、んんっ……!!
ああっ……んっ、んんっ!
んんっ!

き、気持ちいいとこ、ばっかりっ!
どんどん、擦れてっ……!!
ひっ……ああっ、んっ、んんっ!

ま、またっ……そっちもっ……!?
なんでっ、こんな、簡単につ……
気持ちいいとこ、当てられてっ……!?
あっ、ああっ……んっ、んんっ!
はあっ……んっ、んんっ!
くっ……あっ、ああっ……あああっ!
んっ! んんっ! んんんっ!

は、はいっ……。
全部、当たってますっ……。

先生の指っ、ずっと、
気持ちいいとこばかり擦って……っ。
触りかたもっ……全部、
一番、気持ちいい感じでえっ……。

グ

う

グ

グ

あっ……んっ、んんっ、んんっ!
なんでっ……!? なんでそんなに、
わかるんですかっ……!?
私の身体っ……全部、
わかってるみたいにつ……

あっ……!
だめっ、だめだめっ……んっ、
んんんっ!

だめえ!!
また

イ

グ

こんなのっ……こんなのずるいですっ……。
おちんちんだけじゃなくって、
指でもこんなに気持ちいいなんて……っ。
こんなの、もう……っ。



……いいえ……っ！
違いますっ……！

……えっ？
もう、限界か……？

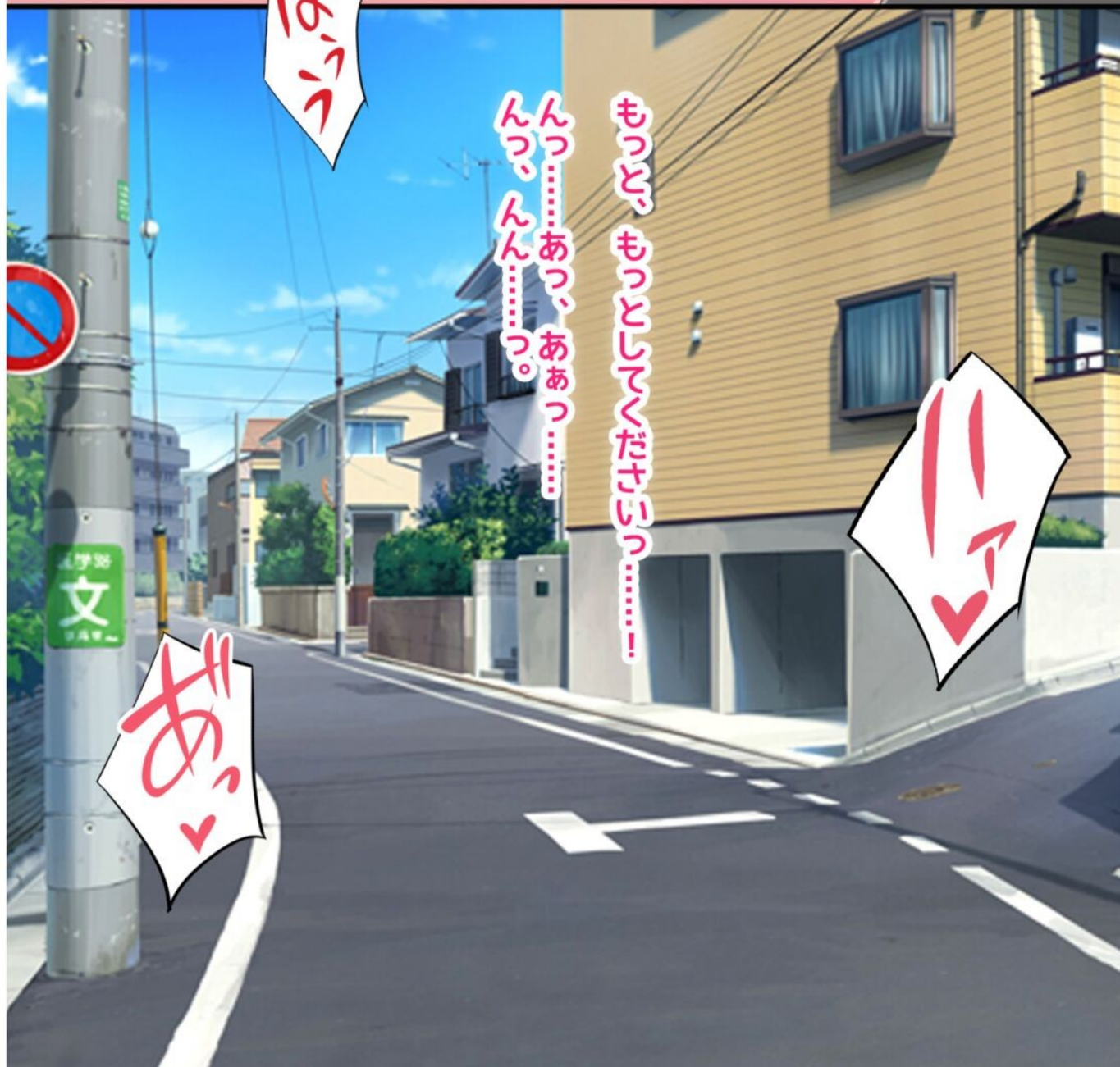
はぁ……♡

はぁ……♡

ゼッ……♡

ガクガク

はぁ……♡



んっ……あっ、あぁっ……
んっ、んん……っ。

もっど、もっどしてくださいっ……！！

！！
♡

あぁ♡